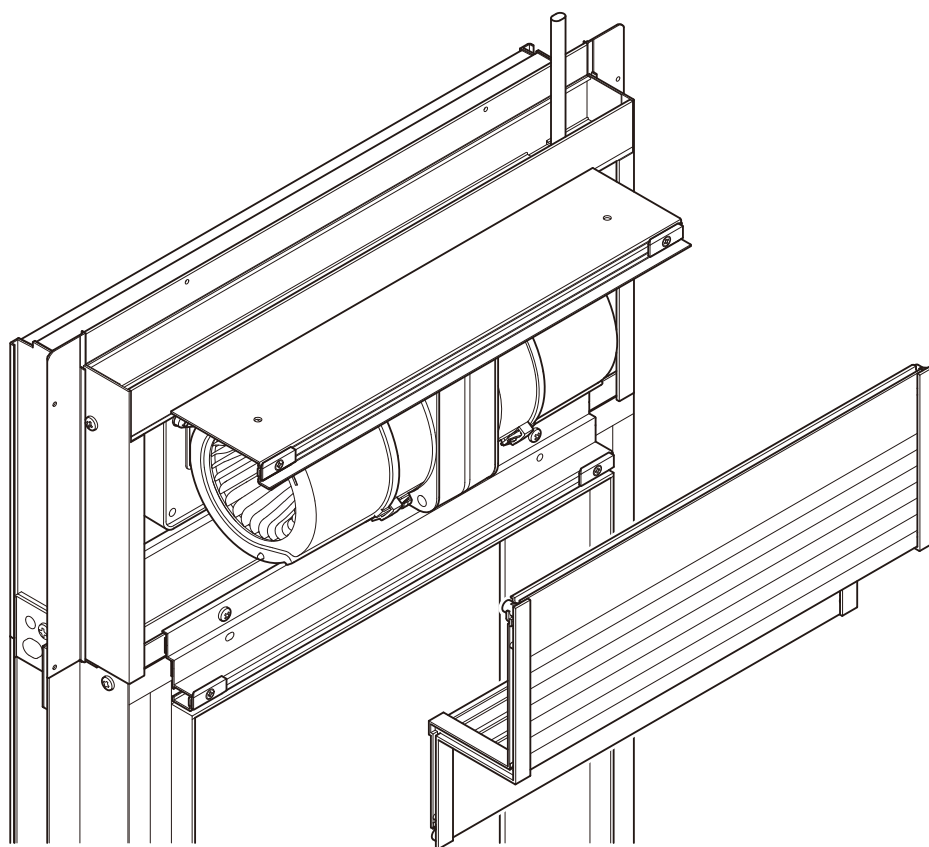


段窓排気ファン

取扱い説明書



ご使用にあたって

この説明書では、お施主さまが商品を安全に正しくご使用いただくための取扱い方法やお手入れ方法などの重要な内容を記載しております。

ご留意いただくとともに、大切に保管してください。

目次

■ 重要なお知らせ	1
■ 警告用語の種類と意味	2
■ 特にご注意くださいこと	2~3
■ 各部の名称と使い方	4
■ お手入れについて	5~7
■ 故障かと思ったら	8
■ 仕様	8
■ 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	8
■ 商品保証について	9
■ アフターメンテナンスについて	10

重要なお知らせ

ご使用の前に

● 安全のために、必ずお守りください。

「段窓排気ファン」のご使用およびお手入れを行う場合は、必ずこの取扱い説明書にしたがってください。もし、この取扱い説明書にしたがわず、乱用または誤用によって、ケガおよび損害が発生した場合は、当社およびその販売会社に責任はないものといたします。

1. この取扱い説明書の記載事項の他にも、あらゆる危険が想定されます。したがって、「段窓排気ファン」のご使用および、お手入れの際は、この取扱い説明書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。
2. この取扱い説明書は著作権を有し、その権利は留保されています。
3. 商品のお問い合わせについては、下記の窓口までご連絡ください。



商品のお問い合わせについては、下記の窓口までご連絡ください。

問合わせ事項	連絡先	TEL
商品全般	お客さま相談センター	☎ 0120-126-001
修理のご依頼	LIXIL修理受付センター	☎ 0120-413-433
フィルターの購入はこちら	LIXILパーツショップ または お客さま相談センター	ホームページ http://partsshop.lixil.co.jp/shop/ ☎ 0120-126-001

警告用語の種類と意味

※この章では、「段窓排気ファン」を使用する場合に守るべき安全事項を説明しています。

●この取扱い説明書では、危険度の高さ（または事故の大きさ）にしたがって、次の3段階に分類しています。以下の警告用語が持つ意味をよく理解し、本書の内容（指示）にしたがってください。

警告用語	意味
	取扱いを誤った場合、使用者などが死亡または重傷を負う危険が想定されます。
	取扱いを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。
お願い	特に注意を促す情報で、使用者などが思わぬケガをするおそれや、機器の損傷・故障などにつながる場合があります。

特にご注意ください

(安全のため、必ずお守りください)

警告

- 修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。発火したり、異常作動してケガすることがあります。
- ガス漏れの時は、スイッチを入れたり切ったりしないでください。スイッチの火花によりガス爆発の原因となります。
- お手入れの際は、スイッチを切るか分電盤のブレーカーを切ってください。感電やケガをすることがあります。
- 水につけたり、水や洗剤をかけたりしなしないでください。(モーターなど) ショートや感電のおそれがあります。
- 分電盤のブレーカーをぬれ手で入れたり切ったりしないでください。感電のおそれがあります。
- 必ず、電源を切るか分電盤のブレーカーを切ってお手入れしてください。思わぬケガをすることがあります。

特にご注意ください

▲ 注 意

- 運転中は、ファンの中に指やものを入れないでください。ケガをするおそれがあります。
- 浴室など、湿気の多い場所には取付けしないでください。感電や故障の原因となります。
- 室内カバーなど取外した部品が確実に取付いているか確認してください。落下により、ケガをするおそれがあります。
- 室内カバー、ファンとファンカバーおよびフィルター以外は外さないでください。故障や漏電の原因になります。
- 電源コードは引っばらないでください。故障や漏電の原因になります。
- 直接、手でアルミ加工面に触れないでください。ケガをするおそれがあります。
- 室内カバー取付け部には強力な磁石を使用しています。3cm以上離れて使用してください。心臓ペースメーカーを装着されている方は接近して操作すると誤作動をまねくおそれがあります。

お願い

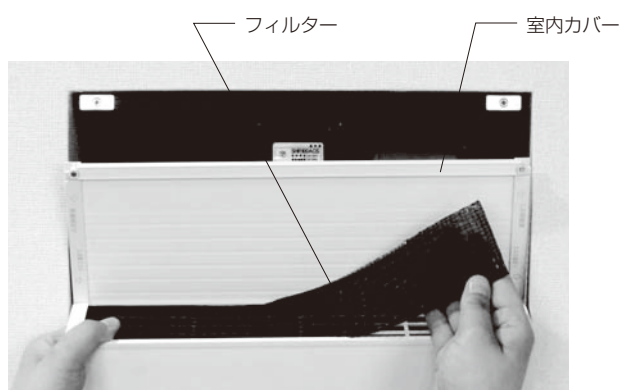
- 段窓排気ファンはサッシ給気ブレス専用24時間換気扇です。換気経路を確保し有効開口面積(αA)100cm²以上の通気性のある建具(アンダーカット)などを必ずご使用ください。
- 50℃以上の高温になる場所には取付けしないでください。製品の変形やモーターの寿命を縮めます。
- 台所など、油煙の発生する場所には取付けしないでください。部品が破損する原因となります。
- お手入れ時の足場には十分ご注意ください。
- 台所用中性洗剤をお使いください。
- お手入れ後、ドライヤーなどによる乾燥はしないでください。変形の原因となります。
- 高温スチームは使用しないでください。変形の原因となります。

各部の名称と使い方

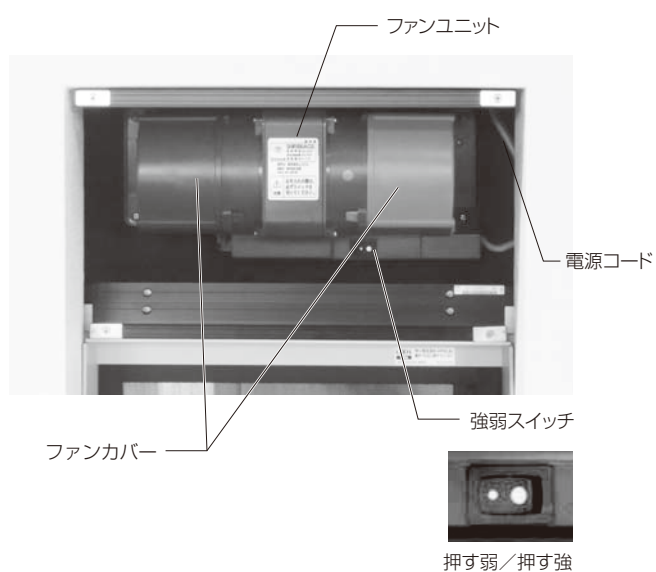
室内側（施工後）



室内カバーの背面



室内カバーを外した状態



電源スイッチ（現場手配）

※電源スイッチは、販売店または、工事店の取扱いとなっています。

お手入れについて

⚠ 警告

- 必ず、電源を切るか分電盤のブレーカーを切ってお手入れしてください。

⚠ 注意

- ファンとファンカバーおよびフィルター以外は外さないでください。故障や漏電の原因になります。
- 電源コードは引っぱらないでください。故障や漏電の原因になります。
- 直接、手でアルミ加工面に触れないでください。ケガをするおそれがあります。
- 室内カバー取付け部には強力な磁石を使用しています。3cm以上離れて使用してください。心臓ペースメーカーを装着されている方は接近して操作すると誤作動をまねくおそれがあります。

お願い

- お手入れ時の足場には十分ご注意ください。
- 台所用中性洗剤をお使いください。
- お手入れ後、ドライヤーなどによる乾燥はしないでください。変形の原因となります。
- 高温スチームは使用しないでください。変形の原因となります。

■1ヶ月に1回程度

内観通気部分は掃除機でほこりを吸い取ってください。

■3ヶ月に1回程度

以降の手順に従い内部のお手入れをしてください。

■2年に1回程度

フィルターは2年に1度、新品への交換をおすすめします。

フィルターとファンを外す

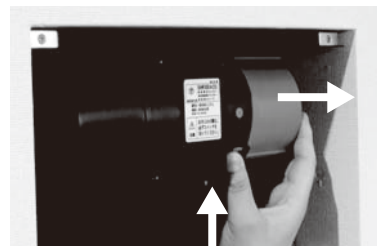
①マグネットで固定されている室内カバーを両手で手前に引っ張り外します。



②フィルターを外します。



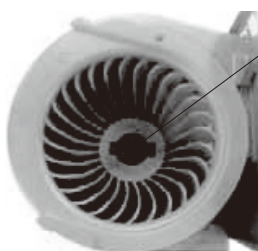
③ファンカバーを外します。(図は右側を示す)



つめを押しながら外側へスライドさせます。



④ファン中央のボタンをカチッとなるまで押してからファンを横にスライドさせて取外します。



中央ボタン



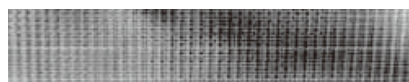
ファン

⑤反対側も同様にファンを外します。

フィルターとファンの汚れをとる

●フィルター

台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸し、水洗いした後から拭きをして水気をよく拭きとってください。



●ファン ファンカバー

台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸し、水洗いした後から拭きをして水気をよく拭きとってください。



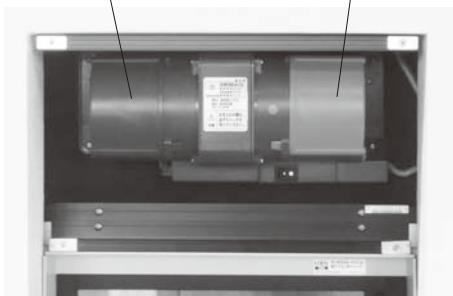
●ファンユニット内部

ほこりを掃除機で吸い取ってください。



フィルターとファンを取付ける

左(グレー色) 右(赤色)



左ファンカバー
(グレー色)

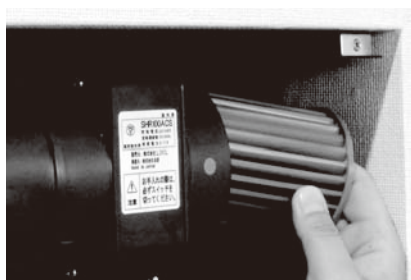
右ファン
カバー
(赤色)

左ファン
(グレー色)

右ファン
(赤色)



①ファンを軸へ差込みます。(図は右側を示す)



ファンの水気は
拭き取ってください。



カチッと音がするまで
差し込んでください。

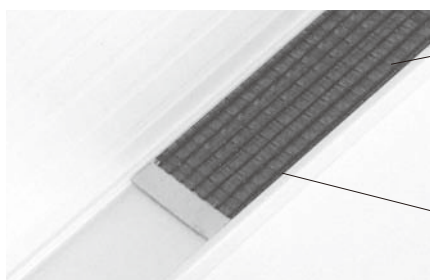
お手入れについて

②ファンカバーをファンユニットの溝に合わせてスライドさせて取付けます。



③反対側も同様にファンとファンカバーを取付けます。

④室内カバーへフィルターを取付けます。



フィルターを溝に差込みます。

両端のファスナーフックがズレ防止となります。
(036タイプはファスナーフックはありません)

⑤室内カバーを取付けます。マグネット(左右4箇所)とマグネット受けの位置を合わせてください。



マグネット受け

マグネット



左右のバランスをとってください。

お手入れが終了したら、スイッチまたは分電盤のブレーカーを入れて運転を開始してください。

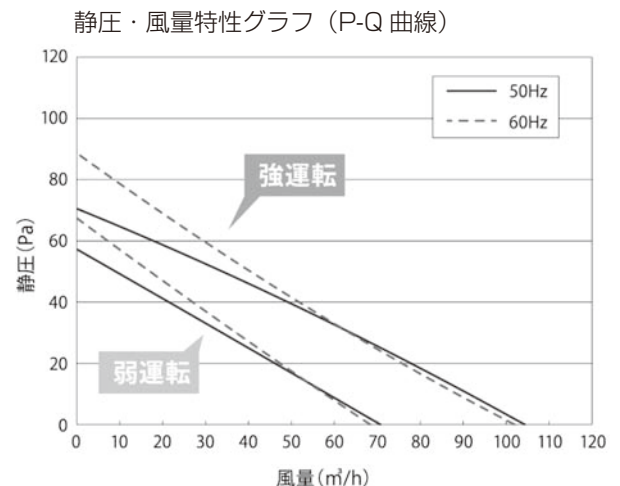
故障かと思ったら！

異常があるときは必ず電源を切り下記の点検をしていただき、それでもなお異常がある場合は事故防止のため使用を中止し、お買い上げの販売店または工事店に修理を依頼（またはご相談）してください。

症状	考えられる理由	処置方法
動かない	電源スイッチが「切」になっていませんか？	スイッチを「入」にしてください。
	ブレーカーが切れてませんか？	ブレーカーを「入」にしてください。
	ファンが確実に取付けられていますか？	ファンをカチッと鳴るまで押し入れてください。
運転中に異音がある	ファン、ファンカバーが確実に取付けられていますか？	お手入れ方法に従って再度取付けてください。
	室内カバーが確実に取付けられていますか？	
	フィルターやファンにほこりがつまっていませんか？	お手入れ方法に従ってお手入れしてください。
室内カバーに結露する	冬季に室内外の気温差が著しいときは結露する場合がありますが故障ではありません。	表面の水滴を拭き取ってください。

仕様

ファン性能			
主要部材材質	アルミ(A60635)		
性能	定格電圧 V	100	
	定格周波数 Hz	50/60	
	強(夏)・弱(冬)切替え	強運転	弱運転
	定格消費電力 W	9/11	5/6
	風量(気圧 0Pa時) m ³ /h	104/102	71/68
	比消費電力 W/m ³ /h	0.09/0.11	0.07/0.09
	騒音 dB(A)	35/34	25/25
	モーター標準寿命	設計上の標準使用期間 10年	
保証期間	電装部	購入後1年間	



長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

■本体への表示内容

経年変化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容の表示を室内カバーに行っています。

■設計上の標準使用期間とは

運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。設計上の標準使用期間は、保証期間とは異なります。

○経年劣化とは

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

商品保証について

本書は、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中、商品に故障、損傷などの不具合(以下「不具合」といいます)が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又は当社お客さま相談センターにご相談ください。

■ **対象商品** サッシ・ドア商品

■ **保証期間** 施工者よりの引き渡し日(注1・注2)から2年間(電装部品については1年間)

注1)改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。

注2)分譲住宅(建売住宅)・分譲マンションの場合は、建築主様への引き渡し日とします。

*ただし、「住宅の品質確保の促進等に関する法律」第2条第1項及び第2項に規定する「新築住宅」に取付けられた商品(同法第94条第1項に定める「雨水の浸入を防止する部分」として同法施行令第5条第2項に該当する部分に限る)からの雨水浸入については10年間とします。

■ **保証内容** 取扱説明書、本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に商品そのものに不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項に該当する場合は除き無料修理いたします。

なお、強風雨時に、サッシ下枠に雨水がたまることがあります。これは商品上の特性であり不具合ではありません。不具合といえる雨水浸入は、サッシ下枠を越えて雨水が流れ出たり、あふれ出たりすることです。

■ **免責事項** 保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

- ①当社の手配によらない加工、組立て、施工、管理、メンテナンスなどに起因する不具合
(例えば、海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食。中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食。工事中の養生不良に起因する変色や腐食など)
- ②お客様の指図による、正規仕様でない特別な仕様にて製作した部分に起因する不具合
(例えば、サッシ・ドアの防犯性能、使い勝手、操作性の低下など)
- ③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合
- ④建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合
- ⑤商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗、摩耗など)や経年劣化(樹脂部品の変質、変色など)又はこれらに伴うさび、かびなどその他類似の不具合
- ⑥商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食又はその他の不具合
(例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。ガラスの熱割れ。強化ガラスの自然破損。異常な高温・低温・多湿による不具合など)
- ⑦商品又は部品の材料特性に伴う現象
(例えば木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、ふし抜け、樹液のにじみ出しなど)
- ⑧天災その他の不可抗力
(例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災など)による不具合又はこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
- ⑨施工当時実用化されていた技術、知識では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合
- ⑩犬、猫、鳥、鼠などの小動物に起因する不具合
- ⑪引き渡し後の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
(例えば、クレセント・錠などの部品が、使用中にがたついたり異音などが発生し、異常が生じたまま使用し続けたことが原因で発生した傷・破損などの不具合)
- ⑫お客様自身の組立て、取付け、修理、改造(必要部品の取外しを含む)に起因する不具合
- ⑬本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
- ⑭犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

*保証期間経過後の修理、交換などは有料とさせていただきます。

*本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又は当社お客さま相談センターにお問い合わせください。

2013年4月

アフターメンテナンスについて

修理を依頼される前に

点検および修理を依頼される前に、取扱い説明書の「**■故障かと思ったら!**」をご確認ください。

保証について

保証期間中は、保証の規程にしたがって修理をさせていただきます。

保証期間中でも有料になる場合がありますので「**■商品保証について**」の内容をよくご確認ください。

保証期間を過ぎている場合は、ご希望により有料で修理をさせていただきます。修理用部品の保有期間が過ぎている場合は、修理ができないこともあります。

修理を依頼されるときは

点検および修理を依頼される前に、各商品の『**取扱い説明書**』をもう一度ご確認の上、それでも故障が直らない場合やご不明な点がある場合は、商品をお求めの施工店、工務店、販売店又はLIXIL修理受付センターにご連絡ください。その際、下記のことをご連絡ください。

- ①ご住所・お名前・電話番号
 - ②商品名・品番
 - ③ご購入日又はご入居日
- ※分譲住宅（建売）、分譲マンションは建設業者から売主への引渡し日となります。
- ④故障又は異常の内容
 - ⑤訪問ご希望日
 - ⑥LIXIL修理受付センターにご連絡の際は、商品のご購入者様名

個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

点検および修理の依頼先

- ・お求めの取扱い店
- ・製品に表示している連絡先
- ・LIXIL修理受付センター ☎ 0120-413-433

点検および修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料は、点検および故障箇所の修理および部品交換・調整などの作業にかかる費用です。

部品代は、修理に使用した部品代です。

出張料は、修理士を派遣する場合の費用です。なお修理により交換した部品・製品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。

修理用部品の保有期間

この商品の修理用部品（機能を維持するために必要な部品・代替品含む）の最低保有期間は、製造終了後10年です。

※機器類など専用の取扱い説明書があるものは除きます。添付の取扱い説明書をご確認ください。

キッチン、洗面化粧台、室内建具などの扉・引出しなどの面材については、販売終了後2年としております。2年経過後は、新シリーズの面材を供給させていただきます。ただし2年に満たない場合でも、面材の供給が難しい場合は、新シリーズの類似面材を供給させていただくこともありますのでご了承ください。

交換用部品について

お客様ご自身でお取替えいただける部品については、弊社オフィシャルサイトよりご注文いただけます。

リクシルパーツショップ <http://partsshop.lixil.co.jp/shop/>

掲載のない部品につきましては、お求めの取扱い店又は当社お客さま相談センター ☎ 0120-126-001にご連絡ください。

2016年8月

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXIL オフィシャルサイトまで

<https://www.lixil.co.jp/>

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CAD データなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトからご確認ください。

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00(ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く)

TEL. ☎ 0120-126-001 FAX. 03-3638-8447

●旭トステム外装株式会社のサイディング材に関する商品相談は
旭トステム外装(株) サービスデスクナビダイヤル TEL.0570-001-117

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00(祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎ 0120-413-433 FAX. ☎ 0120-413-436

<https://www.lixil.co.jp/support/>

安全に関するご注意

ご使用の前に「取扱説明書」をよくご覧の上、正しくお使いください。また、取付設置工事は「取付設置説明書・施工説明書」に従ってください。いずれの場合も、取り扱いを誤ると事故や故障の原因となります。

個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

●商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

取説番号 MAN-869A | 事業所コード FYK7 | 2022.2.4発行

